選手たちが考え、気づける環境を。

香川県高松市にある高松商業高等学校では、部活動の生徒、先生方に、ホグレルを使っていただいています。なかでも野球部では、日々の練習や練習前後のケアとして、活用していただいています。長尾健司監督は、厳しい高校野球ではなく、野球の面白さを教えたいとお話されます。その指導は、選手たちに考えさせ、発想と自主性を重視するスタイルです。練習後に続々とホグレルを使い始め、自身の身体と向き合う選手たちの姿からも、その意識の高さを感じました。野球部の長尾健司監督と選手の皆さんに、ホグレルを使って現われた変化や効果についてお話を伺いました。